

議会だより

第58号

平成30年7月31日発行



「ハモ」のはえ縄漁
(沼島の安達さん)

主な内容

- 市民へのインタビュー P2~3
- 第78回定例会の結果 P4~6
- 一般質問 P7~13
- 委員会調査レポート P14~15



南あわじ市議会ホームページ
<http://www.city.minamiawaji.hyogo.jp/site/gikai/>

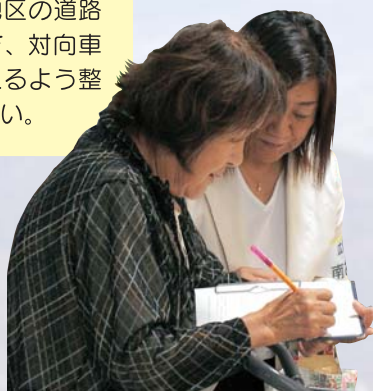
市民へのインタビュー

三原川の掃除をして、もう少しきれいな川にしてほしい。



佐伯さん

広田中筋地区の道路が狭いので、対向車が行き交えるよう整備してほしい。



植野さん

道路沿線に花がもう少しあれば良い。美観に繋がると思う。



坂東さん

環境美化、生活
住みたいまちだからこそ
みんないろいろ願っている。

西浦線沿いの道路にナイロン袋に入れたままのゴミのポイ捨てが多い。住民の意識レベルが低いのでは。



青井さん

子育てする上での援助が多く、自然豊かで子育てに優しいまち。若い人が交流したり働ける場所が少ないので、大学卒業後、Uターンする人が少ない。



海部さん

子どもの遊べる公園がほしい。



武田さん

収入が増えればいいが年金が減っている。健康保険税が高い。



高田さん

丸山の魚彩館など観光客が来れば喜んでもらえる穴場スポットがまだある。県道の中には歩道がなく子どもの飛び出しなどがとても危険な場所もある。



小西さん

コミュニティバスの運行経路が遠回りをしている。バスの回数が少ないのももっと増やしてほしい。



松下さん

第2回 議会ですべてしてほしいこと。市民の声

南あわじ市への思いを聞かせて下さい!

みなさんの側に寄り添える市議会でありたいから…
6月29日に市内のショッピングセンター2箇所で
みなさんの声をお聴きしました。

若い人の定住促進のために企業誘致や地元で雇用を増やして、活気のあるまちにしてほしい。



丸添さん

災害時に避難する松帆活性化センターのある場所が低くて不安。高い場所にしてほしい。



鳥谷さん

合併から10年以上経つから旧町表示の看板を書き換えすべきた。



原島さん

まだ住み始めて1年程度だから、南あわじ市の良いところについて考えたことがない。市の課題についても、今は不安を持っていない。



辻さん

お互いに助け合える街づくりや人間関係の育成に努めてほしい。



菊地さん

こんなこと聞きました。

- (1)あなたが最近感じた南あわじ市の好きなところをお聞かせください。
- (2)あなたが最近感じた南あわじ市の「もっとこうしたらいい!」をお聞かせください。
- (3)南あわじ市議会広報「議会だより」をご存知ですか?
- (4)その他、南あわじ市議会に求めることをご自由にお書きください。

お詫びと訂正

議会だより第57号3ページ右上に掲載しました「庄田さん」の名前の漢字に誤りがありました。
お詫びして、訂正いたします。
〔誤〕正田 → 〔正〕庄田

全国市議会議長会表彰 阿部計一議員 北村利夫議員に表彰

全国市議会議長会より、永年地方自治の発展と振興に貢献された議員に表彰されました。

■在職20年以上特別表彰
阿部計一議員



北村利夫議員



▲6月定例会の審議の様子

人事案件

〔敬称略〕

沼島財産区
管理委員会委員の選任

同意 花岡 基裕

北野 茂雄

古水 栄信

龍本 大淳

山田 仁太郎

安達 豊和

坂上 百合雄

任期 平成30年7月3日
～平成34年7月2日

2025年国際博覧会の誘致に関する決議 市税条例等の一部改正 など7件を可決

第78回定例会が、6月8日から6月28日まで開かれ、市長から提案された条例や補正予算、人事同意案件など6件を審査しました。また、議会からは決議案1件を提案し、審議しました。主な議案の内容と質疑、採決の結果をお知らせします。

たばこ税の税率の引き上げ

市税条例等の一部改正

■議案内容

生産性向上特別措置法に伴い、先端設備等に係る固定資産税が、わがまち特例とされたことにより、条例にその割合の定めを置くもの、たばこ税の段階的な税額増加措置の制定など。

■主な質疑

問 改正によるたばこ税の税収見込みは。

答 平成30年度は530万円の減、31年度以降については、本数を据え置いた場合、1800万円の増、32年度は3300万円の増、33年度は7300万円の増、34年度は7500万円の増と概算している。

■議決結果

賛成多数で原案可決



メガフロート津波対策調査を委託

平成30年度一般会計補正予算(第1号)

■議案内容

歳入歳出予算それぞれに5億42万円を追加する。

■主な質疑

歳出

▼メガフロート津波対策調査委託料120万円の追加

問 調査理由は。

答 現在の補強案より安価に抑えられる可能性が出てきたため調査する。

問 福良漁協が存続を希望している中、市は撤去する方針で進めてきた。方針を撤回するのか。

答 今回の調査により、補強に莫大な費用がかかるようであれば、従来考えていた工法により撤去する。

問 施設が老朽化し、津波の際には凶器となりうる可能性がある中、経費をかけて補修するメリットが

あるのか。

答 津波対策及び老朽化対策それぞれについて、経費面、危険性も含めて充分検討し判断したい。

▼下水放流施設建設工事費4億8500万円の追加

問 建設場所及び工期等は。

答 倭文神道で建設を予定、工期は平成31年1月から2カ年。

国民健康保険税の税率を改正

国民健康保険税条例の一部改正

■議案内容

国民健康保険税の税率を改正するもの、及び国民健康保険税の基礎課税限度額の引き上げ及び法定軽減対象者を拡充する。

■主な質疑

問 今回の改正で納付税額が増加となる対象者は。

問 周辺住民の合意は。

答 理解を得ている。

▼サンライズ淡路外壁工事にかかる実施設計委託料160万円の追加

問 計上理由は。

答 昨年の台風18号により、外壁タイルに浮きが発生、落下等による事故を防止するため外壁工事実施設計を委託する。

■議決結果

賛成多数で原案可決



▲海釣り公園メガフロート(福良湾)

問 給与所得、年金所得等の方については上がる可能性があるが、全体的には、前年度対比で一人あたり平均約8000円安くなる見込みである。

問 今回の改正で全体的には一人当たり平均で8000円程度の引き下げとなるが、低所得の年金生活者などは上がる。一人当たり医療費は低いのに保険税は高いという根本問題は解決されない。当たり前の保険制度に変えるべき。

■議論要旨

賛成多数で原案可決

■討論

反対 蛭子智彦議員

兵庫県市町交通災害共済組合規約の変更

交通災害共済期間を平成31年度までとし、平成33年度末をもって組合を解散するため、規約を変更する。

平成29年度は5176人と減少傾向である。

■主な質疑

問 本市における加入者の推移は、平成21年度で1万1862人、

市民に低額で、厚みのある保証が実現できる共済制度である。加

討論 反対 蛭子智彦議員

討論 賛成多数で原案可決

2025年国際博覧会の誘致に関する決議

■提案内容

国際博覧会が大阪で開催されれば、関西一円に大きな経済効果をもたらす、地方の魅力を世界へ発信する絶好の機会になると考えられる。

万博の意義や理念には賛同するが、大阪万博は、建設費、入場者数についての計画の積算根拠が明確にされていない。「夢洲」は埋め立て地であり南海トラフ地震で影響をうける地域であり、「カジノ」とセットで誘致を進めていること。

南あわじ市議会は、淡路島へのインバウンド誘致をはじめ、本市の観光資源等をPRする機会とするため、大阪・関西における「2025年国際博覧会」の開催を強く支持するため決議を提出する。

討論 賛成多数で原案可決

入者5176人あり、全国でも多くの都市部で継続の努力がされているのに兵庫県は安易に解散を決めた。行政努力の放棄であり、認められない。

議決結果一覧

■全議員賛成の議案

Table with 3 columns: 提出者, 議案名, 議決結果(議会の意思)

■賛否の分かれた議案

Table with 11 columns: 提出者, 議案名, 議決結果(議会の意思), and 10 columns for individual council members' votes (賛否).

議長は表決に加わらない。(○は賛成、×は反対、※は退席)

一般質問 市政を問う

6月18日、20日、21日の3日間にわたって、12人の議員が一般質問を行いました。

なお、市ホームページで、さんさんネットで放送した「一般質問」の番組を動画配信していますので、ご覧ください。

閲覧方法 「市のホームページ」→「南あわじ市議会」→「録画放送」→「一般質問の録画配信」

ゆづるはクラブ

太田 康文 議員

産婦人科の誘致継続

問 市内で、出産が可能な産科はいくつ。福祉担当部長 市内に出産できる産科はない。

問 建設時期、供用時期は。市民福祉部長 平成32年4月完成、7月より供用予定。

問 市としての、これからの対応は。福祉担当部長 通院交通費の一部助成を拡大。

問 地域の思いは可能な限り聞いてほしい。市民福祉部長 当然、そのつもりで協議を進めている。

問 産婦人科の誘致も考えるべき。静岡県富士市は産婦人科開設に対し、建設費用等2億円の助成を制度化。成果も出ている。

問 火葬場の公園管理は誰がするのか。市民福祉部長 業者委託し、草刈等を実施予定。

新火葬場周辺道路整備を進める



▲新火葬場予定地、周辺道路の様子

問 今後の議論が地域との対話の中で迅速に進む事を期待。



スマートフォンやタブレット等で質問議員のQRコードを読み取ると、直接一般質問の録画映像にアクセスできます。

※動画の再生には別途通信料がかかる場合があります。



日本共産党南あわじ市議員
蛭子 智彦 議員



地域公共交通計画、 関空ライン運航休止の影響は

問 地域公共交通網の計画で関空ラインは重視されているが、突然の運航休止の発表。詐欺まがいのようだが関空ラインの位置づけはどうか。
総務企画部付部長 船舶は交通結節点における交通手段として検討していく計画。事業者に対して運航休止の再検討を申し入れている。

問 関空ライン会社は赤字を覚悟してでも事業を行うとして補助金を申請していた。私たちは、信頼し、期待していたがまさに裏切られた。補助金を出したとたん運航休止の発表、

批判があると20トンクラスに船を小さくして運航継続を検討すると発表しているが、引き延ばしであり、詐欺師まがいの手法と思う。自社の名誉にかけてやるといっているのであれば関空ラインの会社に引きずられないで、補助金を戻してもらおうべきと思うがどうか。

総務企画部付部長 再考を申し入れているところである。今後、十分協議しながら対応を検討する。



▲運航中止を決めた「まりーんふらわあ2号」

問 話は変わるが、洲本の病院へ、タクシーを使う市民のために地域連携のバスを実現すべき。今後検討したい。

他に、パスポート申請、水道料金の引き下げ、入札改革などについて質問、それぞれ答弁があった。

ゆづるはクラブ

原口 育大 議員



バイオマス事業と土づくり

問 南あわじ市農業の強みは、耕畜連携による資源循環型農業であり、農業廃棄物を循環サイクルに組み込むことで、地域資源としての価値を生む。バイオマス施設で処理したものは、循環サイクルに乗っているか。
産業担当副部長 当初は、炭化物を圃場に戻して循環させる計画だったが、現在は、堆肥として循環させる計画に変えている。残渣の堆肥化は、全淡タマネギリサイクルセンターと寺内堆肥センターで行っており、全淡の年間処理量は約3千トンで、C/N比13

の優良堆肥だが、所在地が耕作地から遠く、利用は多くない。寺内堆肥センターでも、年間約6千トンのタマネギ残渣を受け入れており、C/N比17で完熟堆肥として流通している。

問 堆肥成分の分析と施用効果試験を吉備大等に依頼し、効果を実証PRすることにより、滞っている堆肥がはけるようになる。農協にも堆肥の流通を担ってもらうなど、産官学連携で循環サイクルを構築していくべきだ。
産業建設部長 既に大学・農協とも協議している。

問 堆肥の安全性と



▲バイオマス利活用施設北阿万センター

有効性を確保し、耕種農家への供給システムを作ることが要望する。

市長 地域内で賄えるものは地域で作る考え方は重要だと思われ、農業ブランドにも繋がるので力を入れて推進したい。

誠道クラブ

谷口 博文 議員



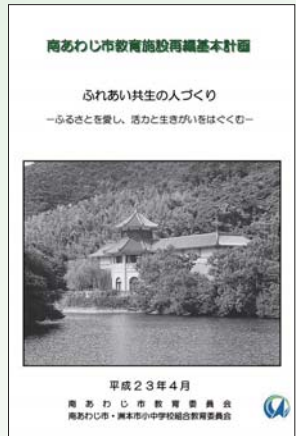
南あわじ市教育再編基本計画

問 南あわじ市教育再編基本計画について津井幼稚園の今後。
教育次長 津井幼稚園は当面継続し改修を計画している。一般的な老朽化による大規模改修で屋根外壁のクラック等の改修を計画している。

問 存続する上で地域の役割として園児を増やすことに努めてもらうと記載されている。どういう意味か。
教育次長 子ども達を増やして頂くというところで幼稚園が存続するということが具体的に地域住民保護者がUターン、小さな子どもがいる

家族を誘ったり地域で努力してほしいという依頼である。

問 三原志知小学校、西淡志知小学校の統合について、地元13地区自治会からの要望については。
市長 今回の教育総合会議でも、やはり望ましいのは市と松帆だけでも、地域がこれだけまとまろうとしているのであれば、その地域の議論というのも大事にしようという、そ



▲南あわじ市教育施設再編基本計画

ういう流れになっていると思うっており、行政としてもその考え方で進んでいきたい。

問 西淡志知幼稚園、三原志知保育所等の再編計画は。
福祉担当副部長 当然小学校の統合の行き先状況を踏まえた上で志知幼稚園、志知保育所の再編についても色々内容を検討していきたい。

その他、慶野松原の管理運営、観光振興、災害、津波、低地対策等の質問をした。

ゆづるはクラブ

原口 育大 議員



介護保険で送迎サービス

問 高齢者の免許返納者の人数は。
福祉担当副部長 一年間で約150件。

問 一人、夫婦暮らしの世帯が多いので、買い物、病院への手段について介護保険で送迎サービスできるように取り組む中でどうか。
市長 担い手の問題がある。

高年齢者等元気活躍事業は ポイント制度について。

問 免許返納者に介護保険で送迎サービスできない理由を教えてください。

総務企画部付部長 現在のボランティアとの違いをどうするか。

問 現在のボランティアとの違いをどうするか。

総務企画部付部長 地元商店で使えるようにしたい。

問 現在のボランティアとの違いをどうするか。

市長 所得の低い方への支援であった趣旨の制度である。

日本共産党南あわじ市議員

吉田 良子 議員



免許返納者に介護保険で送迎サービスを

問 高齢者の免許返納者の人数は。
福祉担当副部長 一年間で約150件。

問 一人、夫婦暮らしの世帯が多いので、買い物、病院への手段について介護保険で送迎サービスできるように取り組む中でどうか。
市長 担い手の問題がある。

高年齢者等元気活躍事業は ポイント制度について。

問 免許返納者に介護保険で送迎サービスできない理由を教えてください。

総務企画部付部長 現在のボランティアとの違いをどうするか。

問 現在のボランティアとの違いをどうするか。

総務企画部付部長 地元商店で使えるようにしたい。

問 現在のボランティアとの違いをどうするか。

市長 所得の低い方への支援であった趣旨の制度である。

**運転免許の返納を
考えてみませんか?**

問 中学生まで医療費助成を拡大してはどうか。
市民福祉部長 予算が約3100万円必要。

問 2020年の学習指導要領の改訂で学習時間の増加、あらたな英語教育で子どもたち、教職員の負担が大きくなる、少人数学級を実施してはどうか。
市長 授業を充実することは第一義だが、がんばりタイムを進めていきたい。

その他、ひとり親家庭への支援、特に母子家庭へ民間住宅の家賃補助を求めた。

市民連合クラブ
長船 吉博 議員



ふるさと納税の日本一は130億円、
南あわじ市3億3000万円、どこが違うのか

問 全国の6割の自治体で寄附金が増額。当市は2000万円減収、その要因は。
総務企画部付部長 PR効果がうまく発揮されていない。
問 ビジネスマン感覚を持って臨機応変にし、目標値を立て対応しては。
総務企画部付部長 課題を設定し取り組んでいく。
問 人形浄瑠璃、地域伝統芸能を育てる。社会貢献的な物にも力を入れては。
総務企画部付部長 ニーズに沿った使い道を引き続き検討する。



▲市の公用車

1回の全職員向けの交通安全講習やドライブレコーダーを設置し、運転マナーの向上に努めている。
漁業振興と水難事故対策に水中ドローンを
問 市ではドローンを購入しているが活用状況は。
産業建設部長 シンボジウム、農地の現状、地籍などに。
問 水中ドローンの活用方法は。
産業建設部長 漁礁状況、魚群がいるか、磯焼けや藻場の状態、養殖網の状態など。
問 危機管理部の用途は。
危機管理部 東日本大震災での行方不明者の捜索に。
問 市に必要なものである。

市民連合クラブ
土井 巧 議員



中学校運動部活動の在り方について

問 学校教育において中学校部活動の位置づけは。
教育次長 学校教育の一環であり、生徒は原則として全員何らかの部に入ることになっている。
問 市内各中学校における運動部活動の現状と課題は。
教育次長 生徒数の減少とともに教員の数も減り、公式戦や対外試合も多く教員の多忙化が続いている。
問 部活動のために校区外から遠方通学する生徒数、社会体育との掛け持ちをしている生徒数は。
教育次長 部活のための遠方通学者は市内全体で31名、社会



▲通学路ブロック塀の安全点検実施

安全安心の学校づくり

問 大阪北部地震の被害を受けて、ブロック塀等の安全点検は。
教育次長 小中学校のブロック塀の現況調査を緊急に行った。明らかに建築基準法に違反しているものが3件あり撤去する。
問 防犯カメラの設置状況は。
問 災害時の避難経路、学校施設再編について、早急に結論を出すように求めた。

創世クラブ

久米 啓右 議員



地区との対話は必要と感じている

問 協働によるまちづくりで、今年は何の年と言われたが、全地区との対話は実施済か。
市長 以前の質問で各地区との個別対話を検討すると答弁したが、今の段階では実現はしていない。これまでは活発な地区との調整が主体になってきたと思う。逆に積極的でない地区とは少し疎遠になっている印象だ。今後は対話の薄い地区に対しては、活動を促進していく意味での対話が必要と感じている。
有害鳥獣対策は目標に達していない
問 平成28年度の予

算と決算を比較すると有害鳥獣関係予算の執行率が低い。その要因は。
産業担当副部長 防護柵は、地元要望を多目に見込んで。捕獲は捕獲隊の高齢化で作業時間も短くなっている。捕獲箱は鹿・猪に学習能力があるのか、目標に到達してない。
問 決算認定を受けて今年度の工夫は。
産業担当副部長 昨年度、テキサスゲームという大型のグレイチングを道路に施行した。粗目のグレイチングに、鹿・猪が足を取られそれ以上進めないというもの。30年度はその効果の



検証をしているが設置基準、費用が課題である。
問 他市のオオカミ型ロボの効果は、また他の事業は。
産業担当副部長 調査に行く予定である。他にバッファゾーン事業がある。野生動物と人間生活との分離帯を設け共生するもの。
その他、食の拠点づくり推進事業、市道鍛冶屋生子線の延伸について、質問した。

市民連合クラブ

印部 久信 議員



市道河川橋梁の維持管理について

問 市道の総延長は。
建設担当副部長 2503路線、1048.2km。
問 舗装率は。
建設担当副部長 89.5%。
問 維持管理は。
建設担当副部長 建設課であるが、自治会からの要望で知らせて頂いている。
産業建設部長 29年度要望で148件、343ヶ所である。
問 市民生活応急措置費（市道の簡単な修復等）の件数は。
建設担当副部長 29年度75件。その内訳は側溝ぶたの修繕撤去等28件、舗装修繕13件、路肩縁石の修繕14件、倒木枯木の



▲破損している道路（榎村松田）※現在は修復が終わっている

伐採10件、その他。
問 市管理河川数は。
建設担当副部長 27河川、市190河川。
問 災害に対する管理は。
産業建設部長 自治会からの要望等、浚渫、ブロックの傷み、角々での水路との接合部分の鉄板敷設、伐採等順次やるよう調整する。
問 市の管理橋梁数は。
建設担当副部長 72
1橋で平成20年から橋梁の長寿命化事業で始まっており

27年度500橋、28年度220橋点検している。
問 点検結果は。
建設担当副部長 レベル3、レベル4とレベル3については早期措置段階、レベル4は緊急措置段階で直ちに改修が必要で、現在3橋あり、1橋は改修済、2橋は本年度改修を行う。

ゆづるはクラブ

北条志津子 議員



公営施設の充実を

働く婦人の家の目的は。教育次長 女性の教育、健康福祉を増進。自立と社会参加を支援し地位向上を図る目的としている。女性活躍時代。誰もが気軽に参加できる土・日の開講は。教育次長 開講の方向へと考えていく。市営住宅の現状は。建設担当副部長 管理戸数764戸。空き家250戸。入居率79.3%である。人気の高い住宅は抽選倍率が高い。マスタープランに基づいた住宅の建て替えや定住促進の環境整備、高齢者向け整備も検討課題では。

市長 市営住宅のあり方を一度見直すべきだという指示を出している。

健康寿命について

健康寿命の事業と効果は。福祉担当副部長 町総受診者数1万600人。前年比344人増加。健康意識が高まっている。高齢者健康づくりは、いきいき百歳体操、認知予防、コミュニケーションを図り健康増進に取り組んでいる。

オニオン道路整備

オニオン道路の進捗状況は。産業建設部長 神代地区は概ね了承。地元と寄り添い進めていく。八木工区はまだである。

産業建設部長

主として地方創生道路整備交付金で徳長國衛線、八木寺内で市5号線。全体事業費が3億4000万円である。

健康増進の事業と効果は。福祉担当副部長 町総受診者数1万600人。前年比344人増加。健康意識が高まっている。高齢者健康づくりは、いきいき百歳体操、認知予防、コミュニケーションを図り健康増進に取り組んでいる。



健康増進の事業と効果は。福祉担当副部長 町総受診者数1万600人。前年比344人増加。健康意識が高まっている。高齢者健康づくりは、いきいき百歳体操、認知予防、コミュニケーションを図り健康増進に取り組んでいる。

南あわじ市公明党

熊田 司 議員



ビーチの年間利用を

ビーチの年間を通して活用し力を入れていくべきでは。産業建設部長 当地には5ヶ所の海水浴場がある。それぞれの特徴を生かしながら、安全確保も含め、どう進めていくか検討したい。

配車システムの利用

高齢者・障がい者の通院の利便性を。高年齢者の中には「外出支援サービス」の対象外であるが、最寄りのバス停まで移動するのが苦痛の

方もいる。タクシーの配車システム「ウーバー」を社会実験的に導入するが、このシステムを利用し、福祉タクシーや介護タクシーでの乗り合いが利用できないか。福祉担当副部長 淡路島の観光戦略の一環として実証実験を行うという報道があった。福祉分野での活用、特に高齢者・障がい者の移動手段を考えるうえで、実証実験の結果を注視していく必要がある。

防災教育の推進を。舞子高校との防災教育交流2年目の取り組みは。教育次長 舞子高校が基幹校である防災ジュニアリーダー研修に各中学校から参加。市の防災訓練での出前講座、市内各で行での出前授業をお願いしている。



▲一年を通じたビーチの活用で観光客の誘致を

創世クラブ

木場 徹 議員



オール淡路島体制とは、どの様なことか

3市で取り組んでいる淡路広域行政組合などの体制では不十分か。

市長 定住自立圏構想、地域公共交通網形成計画の策定をやって、今後は一緒に実行する体制が必要だ。観光の戦略的司令塔とは。産業建設部長 検討段階だが、観光戦略には観光協会の機能強化（人材、予算）をしていくことである。

市長 淡路1市の方に推測するがどうか。



▲江川排水路

効果が高い産業、行政部分では協力体制が必要。住民サービスの点では上手にやる方法を考えながら、その体制でも十分なのかということ判断していく。

湊港排水機場の整備と湊地域の内水対策について

平成28年に施設設計、用地確保が終わっているが。市長 重要な事であり国、県に対し要望してゆく。

重要な事であり国、県に対し要望してゆく。

廃校跡地の利活用について

旧丸山小学校の跡地について年次計画が遅れているが、再度説明会の開催を。総務企画部部長 開催の検討をしたい。

重要な事であり国、県に対し要望してゆく。

総務企画部部長 引き続き企業誘致に努力したい。

「政務活動費」平成29年度分(12月～3月)実績報告

政務活動費は、議員の審議能力や政策立案能力の強化を図るため、調査研究に必要な費用の一部を会派に対し交付するものです。

交付金額は、1人あたり年間15万円(月額12,500円×12カ月)として、会派に交付しています。

29年度は、11月に議会の改選が行われたため、12月～3月の実績報告を掲載します。概要は市ホームページにも掲載しています。また領収書を含めた実績報告書の閲覧用書類を議会事務局に設置しています。

注) 交付申請のない会派には交付していません。使われなかった残金は市に返納されます。交付額を超えた分は支給していません。

平成29年度 政務活動費収支状況一覧表(12月～3月)

(単位:円)

Table with columns: 会派名(人数), 交付額, 執行額(調査研究費, 研修費, 広報広聴費, 要請・陳情活動費, 会議費, 資料作成費, 資料購入費, 事務費), 計, 返納額. Rows include clubs like ゆづるはクラブ, 市民連合クラブ, etc.

入札制度や災害時の情報伝達・収集活動などを管外調査

総務文教委常任委員会

4月23日の委員会

陸の港サイクリング 自転車輸送事業

問 鳴門市とのトラックによる自転車の輸送実績は。

答 昨年10月から始まり、3月までで鳴門市から52台、南あわじ市から26台。

事業費の負担は。

答 国から2分の1、残りを鳴門市2南あわじ市1で負担。

問 トラックのチャーター料は。

答 運行日は、土曜日、日曜日、祝日。一日に3往復で9万9990円。予約がなければ一便当たり1万8360円を引いて請求が来る。

総合防災計画の見直し

問 想像を絶するような豪雨災害等に備えた防災計画の見直しは。

答 本年度、地域防災計画を全面的に見直す予定。

問 三原川河川改修が非常に遅れている。しっかりと地域防災計画に盛り込んで、避難所の見直し・避難勧告・避



▲入札制度について説明を受ける(埼玉県蓮田市)

出産の支援事業は

産業厚生常任委員会

4月27日の委員会

出産支援

問 出産支援として市内の方に島外の産科医療機関への交通費助成の改善は。

答 市内に分娩する医療機関がなく、29年7月に出産支援事業が始まり、30年4月から増額した。



農地転用

問 農地転用は同意書がなくとも理由書でよいのか。

答 基本は同意書が必要である。正当な理由があれば、疎明書で許可を得られることもある。

難指示等の発令要件もしっかりと検証していただきたい。

管外調査

(5月8日〜10日)

東京都調布市

「事業所及び自治体との災害に関する協定」、「ドローンを活用した災害時の情報伝達・収集活動」を調査。

神奈川県秦野市

公共施設再配置の取

委員会調査レポート

組みを調査。

神奈川県小田原市

アクティブシニア応援ポイント事業を調査。

埼玉県蓮田市

入札及び契約制度検討委員会を調査。

議会改革・災害時の議会対応について先進地を調査

議会運営委員会

管外調査

(5月14日〜16日)

- 福岡県古賀市議会
熊本県熊本市議会
長崎県諫早市議会

主な調査内容

議会改革の取り組みとして、5月14日に古賀市議会、グーグルドライブによるタブレット端末導入による議会のICT化と政策推進会議、政務活動費のインターネット公開についての調査を行った。また、5月15日に熊

調査後の取り組み

今回の調査結果を踏

議員協議会での執行部からの報告事項

6月20日

関空〜洲本航路の今後の運営

●報告内容
平成29年7月に開設された関空・洲本航路について、(株)淡路関空ライン吉村会長から淡路島3市長に、7月14

農地の利用権設定

問 農地の利用権設定の状況は。

答 29年度の利用権設定貸借681件で、筆数にして1661筆。面積にして158ha。

バス通学の交通費

問 洲本方面などの交通費が高いという課題について、認識はどうか。

答 29年度、ダイヤの見直しがあり、そこで学生の交通費について、検討されていたことは認識している。

競争入札における設計違算

報告内容

平成30年6月7日に執行した一般競争入札で、開札の結果、A社が9130万円(税抜)で落札し、6月14日に建設工事請負契約を締結、6月15日に工事着手届が提出された。その後、6月18日に担当課で精査したところ、設計図書に違算があったことが判明した。

議員の意見

本来の落札業者が工事できないのは大きな問題である。職員の単純ミス。指導、周知の徹底をすべき。市政全体のコンプライアンスの問題。入札監視委員会が検証すべき。



▲議会改革やICTの活用についての説明を受ける(福岡県古賀市議会)

南あわじ市・洲本市小中学校組合

▼第2回臨時会へ4月11日

30年度の広田中学校の大規模改造工事費1億3760万円は国の補助金が採択されたことにより、29年度予算で執行するため、補正予算を増額した。

副議長に高島久美子議員(洲本市)、監査委員に近藤昭文議員(洲本市)を選出。

第4回南あわじ市子ども議会を開催します

日時：平成30年**8月8日(水)**
午後2時～午後4時30分
場所：南あわじ市議会 議場
(南あわじ市役所本館4階)

ぜひ傍聴に
お越しください



写真は昨年の子ども議会

第79回南あわじ市議会定例会日程(9月)

◆開会はずべて午前10時～ ※すべてインターネット中継あり

会議日	会議内容(予定)
第1日 8月30日(木)	1. 常任委員会調査報告 2. 平成29年度南あわじ市一般会計、特別会計等決算認定(説明、質疑、委員会付託) 3. 条例案上程(説明、質疑、委員会付託) 4. 平成30年度南あわじ市一般会計補正予算案上程(説明、質疑、委員会付託) 5. その他の案件上程(説明、質疑、委員会付託)
第2日 9月5日(水)	1. 一般質問
第3日 9月6日(木)	1. 一般質問
第4日 9月7日(金)	1. 一般質問 2. 追加議案上程(説明、質疑、委員会付託)
予備日 9月10日(月)	
第5日 9月26日(水)	1. 追加議案上程(説明、質疑、討論、表決) 2. 付託案件委員会審査報告(質疑、討論、表決)
委員会	9月21日(金) 総務文教常任委員会(付託案件の審査)
	9月20日(木) 産業厚生常任委員会(付託案件の審査)

※29年度決算は、決算審査特別委員会を設置し、審査を行います。審査の日程は、決算審査特別委員会設置後、9月11日(火)・13日(木)・14日(金)・18日(火)で調整を行う予定です。

8月・9月の委員会等日程

委員会	日時・場所・内容
議会運営委員会	8月24日(金)午前10時 委員会室
	第79回市議会定例会について
総務文教常任委員会	8月6日(月)午前10時 委員会室
	所管事務調査 ※インターネット中継あり
産業厚生常任委員会	8月17日(金)午前10時30分 委員会室
	所管事務調査 ※インターネット中継あり
議会広報広聴常任委員会	8月3日(金)午後1時 兵庫県民会館
	議会広報研究会
	9月19日(水)午前10時 委員会室
議員協議会	8月1日(水)午前10時 議員協議会室
	子ども議会議員リハーサル
第4回子ども議会	8月8日(水)午後2時 議場
	テーマ：南あわじ市の夢のあるまちづくり
議員研修会	8月20日(月)午後1時30分 委員会室
	テーマ：生物多様性が保全される社会について考える

編集後記

議会だよりを最後までご覧いただきありがとうございます。議会広報広聴常任委員会では、議会を、南あわじ市をもっと身近に感じていただけるよう日々取り組んでいます。今回の広報では委員が市内のショッピングセンターへ出向きご意見をいただきました。お忙しい中ご協力いただきありがとうございます。また他の内容も正確に、少しでも興味を持っていただけますよう何度も見直しながら修正を繰り返して作成しています。ご覧くださる皆様、我がまちをもっと知って、ご意見を届けやすくてくださるよう今後も努めてまいります。議会だよりへのご意見もお気軽に下記までご連絡ください。(太田)